



No. 17

2021年7月20日

国が推奨する一日の野菜摂取量（350g）が摂れる！
「1日分の野菜がとれる 緑黄色野菜ミックス」

～8月31日“野菜の日”に合わせ期間限定で販売～

株式会社サラダクラブ

株式会社サラダクラブ（代表取締役社長：金子俊浩、本社：東京都調布市）は、8月31日の“野菜の日※1”に合わせ、「1日分の野菜がとれる 緑黄色野菜ミックス」（350g/税込429円）を、2021年7月22日（木）から8月31日（火）までの期間限定で発売します。

※1 1983年に全国青果物商業協同組合連合会などが、野菜の栄養価やおいしさを見直してもらうために、「8（ヤ）3（サ）1（イ）」の語呂合わせから制定。



<パッケージデザイン>



使用している野菜（全9種）

サラダクラブでは、毎年“野菜の日”に向けて野菜をたくさん食べて欲しいという想いを込めて、期間限定商品を発売しています。

今回発売する「1日分の野菜がとれる 緑黄色野菜ミックス」は、厚生労働省が推奨する1日の野菜摂取量（350g）※2が1パックに詰まった大容量トレータイプのサラダです。9種類の野菜がミックスされたボリュームのあるサラダで、緑黄色野菜（人参、かぼちゃ、ピーマン、赤パプリカ、グリーンリーフレタス）をメインにトッピングすることで、彩りよく仕上がっています。

※2 厚生労働省が提唱する「健康日本21」では、野菜の摂取目標を1日あたり350g以上と定めています。厚生労働省の令和元年「国民健康・栄養調査」によると、国民の野菜摂取量の平均値は280.5gと目標量の8割程度となっています。

日々の食生活で、野菜不足を感じている方や健康を意識して野菜を摂取する方は多くいます。サラダクラブは、今後も野菜を扱う企業として、8月31日の“野菜の日”を契機とした取り組みを強化してまいります。

【商品概要】

商品名	1日分の野菜がとれる 緑黄色野菜ミックス
内容量	350g
参考小売価格(税込)	429円
販売期間	2021年7月22日(木)～8月31日(火)
販売地域	全国(北海道・東北・沖縄県を除く)

【アレンジレシピ】

「1日分の野菜がとれる 緑黄色野菜ミックス」を使ったアレンジレシピをサラダクラブホームページ (<https://www.saladclub.jp/recipe/>) にて2021年7月20日(火)から掲載予定です。ひと手間加えることで、さらに華やかなサラダになります。

野菜たっぷりささみとりんごのヘルシーサラダ



【材料】 (2人前 / 調理時間: 約15分)

◆1日分の野菜がとれる 緑黄色野菜ミックス	1パック
鶏ささみ	2本
りんご	1/2個
くるみ	50g
酒	小さじ1
塩	少々
こしょう	少々
キューピー コールスロートレッシング	適量

【作り方】

- ① 鶏ささみは筋を取って耐熱器に並べ、酒、塩、こしょうをしてラップをかけ、電子レンジ(600W)で約1分半加熱する。粗熱がとれたら食べやすい大きさにさく。
- ② りんごは5mmのいちょう切りにする。
- ③ くるみは粗く刻む。
- ④ ボウルに「1日分の野菜がとれる 緑黄色野菜ミックス」のトッピングを除いたもの、①～③を入れて和える。
- ⑤ ④をお皿に盛りつけ、④で除いたトッピングをのせて、キューピー コールスロートレッシングをかけた後完成!

■株式会社サラダクラブについて

株式会社サラダクラブは、野菜の鮮度とおいしさにこだわり、色々な種類の野菜を組み合わせ、洗わずにそのまま食べられる「パッケージサラダ」を製造・販売しています。キューピー株式会社と三菱商事株式会社の共同出資により1999年に設立しました。利便性と価格が一定という経済性が評価され需要が拡大しているパッケージサラダ市場で、サラダクラブは国内最大のシェア(金額)*を占め、販売店舗数は16,030店(2020年11月現在)となっています。

* : マクロミルQPR(サラダメーカー別 2020年1月-2020年12月)

<お客様からの問い合わせ先>
お客様相談室 TEL.0120-662-831